

記者発表（発表・資料配布）				
月日（曜日）	事務所名	TEL	広報担当者名	その他発表先
11/29 （水）	北播磨県民局 県民交流室 県民・商工観光課	直通番号 0795-42-9350	県民交流室長 高崎 和則 〔室長補佐兼県民・商工観光課 課長 西原 富美子〕	—

## 「第10回ふるさと川柳コンテスト」入賞作品の決定について

6月1日から9月10日にかけて募集しました「ふるさと川柳コンテスト」の入賞作品が決定しました。

北播磨地域に在住または通学の小学生、中学生、高校生を対象に募集を行い、1,382名から、ふるさと北播磨に思いをはせた2,709句の作品が寄せられました。今回で10回目となる節目として、1回から10回までのコンテストの中で最も優秀な作品に贈られる『ベストオブ川柳』も選出し、優秀作品（最優秀賞、優秀賞、ベストオブ川柳）の表彰式を、令和6年3月2日（土）13:30から西脇市茜が丘複合施設 Miraie で開催します。

また、これらの作品を活用して、「ふるさと北播磨」の普及啓発に役立てることにいたします。

### 記

#### 1 入賞作品（別紙 入選作品一覧のとおり）

入賞者には、賞状と副賞が贈られます。

賞名	受賞数	副賞
最優秀	1点	1万円分の図書カード・北播磨特産品
優秀	2点	5千円分の図書カード・北播磨特産品
佳作	20点	千円分の図書カード
ベストオブ川柳	1点	盾

※北播磨特産品は、「播州織帆布」のランチバッグです。

#### 2 表彰式

(1) 日時 令和6年3月2日（土）13:30～

※ 表彰は、兵庫県自治賞やこのとり賞、列車内鉄道絵画展などを表彰する「北播磨ふるさと表彰式」の中で執り行います。

(2) 場所 西脇市茜が丘複合施設 Miraie

（兵庫県西脇市野村町茜が丘16番地の1）

#### 3 審査委員

- ・大西泰世（川柳作家）
- ・清水美知子（関西国際大学教授）
- ・上田尾真（神戸新聞社北播磨局長）

#### 4 今回（第10回）の応募者・作品数

学校所在地	応募者数(構成比)	応募作品数(構成比)
西脇市	57 (4.12%)	123 (4.54%)
三木市	239 (17.29%)	526 (19.42%)
小野市	232 (16.78%)	435 (16.06%)
加西市	636 (46.02%)	1165 (43.00%)
加東市	174 (12.59%)	369 (13.63%)
多可町	42 (3.03%)	87 (3.21%)
神戸市(※)	2 (0.17%)	4 (0.14%)
合 計	1,382 名 (100.00%)	2,709 句 (100.00%)

(※) 三木市在住

	応募者数(構成比)	応募作品数(構成比)
小学生	722 (52.24%)	1,455 (53.71%)
中学生	319 (23.09%)	562 (20.75%)
高校生	341 (24.67%)	692 (25.54%)
合 計	1,382 名 (100.00%)	2,709 句 (100.00%)

[前回（第9回）の応募者数]

	応募者数	応募作品数
合 計	2,096 名	3,603 句

- 5 作品展示 令和6年1月24日(水)13時～1月31日(水)12時まで  
 イオンモール加西北条 1階サルビアコート  
 令和6年2月6日(火)13時～2月13日(火)12時まで  
 やしろショッピングパーBio 1階情報プラザ  
 令和6年3月2日(土)～3月8日(金)12時まで  
 西脇市茜が丘複合施設 Miraie  
 ※水辺を美しくする運動啓発ポスターコンクール入賞作品  
 及びJR加古川線・神戸電鉄粟生線・北条鉄道「列車内鉄  
 道絵画展」入賞作品も同時に展示します。

## 第10回 ふるさと川柳コンテスト 入選作品

賞名	作品	氏名	学校名		学年
最優秀	そろばんで願いましては未来まで	中村 紀積	小野市	小野市立小野東小学校	6年
優 秀	マスクとる肌で感じた夏の風	柴本 心優	加西市	兵庫県立北条高等学校	2年
優 秀	べっちょない言うてもろたら頑張れる	春井 優希	加西市	加西市立北条小学校	5年
優 秀	アキアカネ山田錦の波こえる	竹中 玲那	加東市	加東市立社中学校	1年
佳 作	ふるさとの安心感を噛み締める	生田 彩乃	三木市	兵庫県立吉川高等学校	3年
佳 作	ツバメの子春に帰るはうちの納屋	飯田 大和	三木市	兵庫県立三木東高等学校	1年
佳 作	愛犬と夕焼け空をふたり占め	向野 寛	三木市	三木市立緑が丘東小学校	5年
佳 作	大花火空がそのまま落ちてきそう	戸倉 漣	三木市	三木市立広野小学校	4年
佳 作	ひまわりとやまだにしきのせいくらべ	藤川 柚希	三木市	三木市立豊地小学校	1年
佳 作	墓参りピカピカにしてまた来るよ	宮永 優太	小野市	小野市立小野東小学校	6年
佳 作	おとうとの顔よりでかいひまわりだ	石井 悠陽	小野市	小野市立小野東小学校	3年
佳 作	山があるキャンプができるたのしいぞ	井上 旭陽	小野市	小野市立小野東小学校	3年
佳 作	虫とりの師匠はぼくのじいちゃんだ	稲岡 志穂	小野市	小野市立小野東小学校	2年
佳 作	いつだってここに帰れば播州弁	衣川 心音	加西市	兵庫県立北条高等学校	3年
佳 作	シャーベット買って落とした夏祭り	住田 愛結	加西市	兵庫県立北条高等学校	3年
佳 作	夏まつり私のほほはりんごあめ	黒田 樹莉	加西市	加西市立北条中学校	3年
佳 作	通学路ちらっとみえる羅漢さん	船曳 瑠華	加西市	加西市立北条中学校	2年
佳 作	虫かごに夏の思い出つめこんだ	西浦 璃莉	加西市	加西市立北条東小学校	6年
佳 作	熱気球加西の空を散歩する	藤崎 心寧	加西市	加西市立北条東小学校	5年
佳 作	キハのまどじいちゃん見える粟生の駅	高見 楓花	加西市	加西市立北条東小学校	5年
佳 作	岩を越え跳ねて戦う竜となれ	安藤 陽希	加東市	加東市立社中学校	3年
佳 作	水田が黄色になると衣替え	澤井 さくら	加東市	加東市立社中学校	1年
佳 作	よく釣れる播州針のおかげかな	西山 侑吾	加東市	加東市立米田小学校	4年
佳 作	見つけたよマンホールふたアユッキー	藤原 諒大	加東市	加東市立三草小学校	3年

## ふるさと川柳コンテスト『ベストオブ川柳』及び歴代最優秀作品

年	回	賞名	部門	作品	居住又は 通勤通学地
R 5	第10回	ベストオブ川柳	児童・生徒部門	そろばんで願いましては未来まで	小野市
R 4	第9回		児童・生徒部門	めがね橋昔と今が手をつなぎ	神戸市
R 3	第8回		児童・生徒部門	田植え機のおとしたどろがみちしるべ	西脇市
R 2	第7回		児童・生徒部門	ありがとう父も学んだ旧校舎	小野市
R 1	第6回		児童・生徒部門	コンバインいつかはぼくもうんてんしゅ	小野市
H 3 0	第5回		児童・生徒部門	れいぞうこまごくる日だけたからばこ	小野市
H 2 9	第4回		児童・生徒部門	夏祭りゆかたのすそも楽しそう	三木市
H 2 8	第3回		一般部門	帰ろかな虹の向こうに母が住む	多可郡
			児童・生徒部門	夏休みたいくつそうだランドセル	多可町
H 2 7	第2回		一般部門	会いに行く鎮守の森のあの風に	明石市
			児童・生徒部門	祖母の家ちょっと夜更かしはめはずし	加東市
H 2 6	第1回		一般部門	帰省してふるさと色の声になる	神戸市
			児童・生徒部門	行くたびにほめてもらえる母の里	加東市

第10回ふるさと川柳コンテスト審査委員選評

最優秀賞	そろばんで願いましたは未来まで	
	大西委員長	古くからのそろばん用語の「ご破算で願いましたは」という言葉、そのあとに「未来まで」と結んだのはスゴイですね。地元の宝でもあるそろばんを通して、過去から未来への長い時間をとらえた見事な一句になりましたね。
	清水委員	小野市は日本一のそろばんの産地。「願いましたは」は、江戸時代から続く読み上げ算の掛け声です。近年はパソコンや電卓の普及によりそろばんの需要も減っていますが、400年以上も続く播州そろばんの歴史と伝統を継承して行ってほしいものです。
上田尾委員	そろばんづくりで有名な小野市。そのふるさとの“名産”を、そしてふるさとへの“思い”までも未来へとつないでいこうとする作者の改めての気持ちを、「願いました」というそろばんを始める時に使う言葉でうまく表現されています。未来までもつながるふるさとへの“思い”が込められた素晴らしい句です。	
優秀賞	マスクとる肌で感じた夏の風	
	大西委員長	コロナ禍の間は本当に長かったですね。マスクをするのが当たり前になり、相手の表情もよくわかりませんでした。そしてマスクを外せるようになった今、肌で直接感じることの出来る風のすがすがしさがとても上手に詠み込まれています。
	清水委員	新型コロナの感染症法上の位置づけが変わり、学校でもマスク着用を求められることがなくなりました。とはいうものの、なかなかマスクをとることができません。暑い夏を迎え思いきって外してみると…。「肌で感じた夏の風」という表現が秀逸です。
上田尾委員	新型コロナ流行に伴いマスク着用など様々な制限を受けたここ4年。しかし5類移行に伴い徐々にその制限が緩和され、日常が戻ってきた喜びが、「夏の風」を感じることに、さらに強く感じられる句です。	
優秀賞	べっちょない言うてもろたら頑張れる	
	大西委員長	「べっちょない」という方言、いいですねえ。大丈夫だよ、なんて気取って言われるより、力が湧いてきますよね。自分たちが日常で使っている言葉がステキな一句になりました。
	清水委員	「べっちょない」は「別条ない」がなまったものと言われます。失敗して落ち込んでいるとき、べっちょないと声をかけられたら、「まあ、生命に関わるわけでもないし何とかなるか」と元気が出ますね。前を向くことを思い出させてくれる魔法のお国言葉です。
上田尾委員	播州弁で使う「べっちょない」。「大丈夫」と言う意味だが、現在若者はあまり使用しない。傷心しふるさとに帰った時に、祖母か祖父か周りからの励ましの言葉だろう。この言葉をかけられて勇気を奮い立たせることが出来ると同時に、ふるさとの“温かさ”を感じる事ができた思いが感じられる句です。	
優秀賞	アキアカネ山田錦の波こえる	
	大西委員長	とても美しい一句ですね。アキアカネの赤色と山田錦の黄金色がこの句を読む人の目に浮かんで来ることまちがいなしです。やがて美味しいお酒になる山田錦の穂が揺れているのまで感じて来ましたよ。
	清水委員	暑さに弱いアキアカネは、夏の盛りは山などの涼しい場所で過ごし、夏の終わりになると生まれた田んぼに帰ってくるそうです。黄金色に色ついた稲穂の海を、群れをなして飛ぶ赤とんぼの姿が目に見えるような作品です。
上田尾委員	ふるさと北播地区で有名な酒米“山田錦”。各地に広がるその田に実る稲穂。風になびくその様を海の波に見立て、そこを飛ぶアキアカネ。金色の稲穂の波の上を飛ぶ赤いアキアカネ。情景が見事に思い浮かぶ素晴らしい句です。	